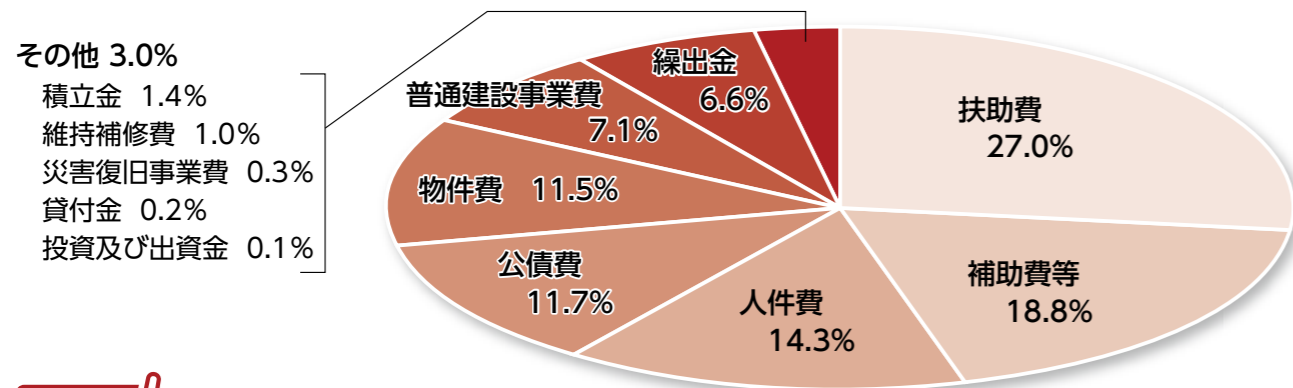


令和3年度 決算

一般会計 歳出

503億4,038万円

前年度比-80億7,736万円(-13.8%)



CHECK!

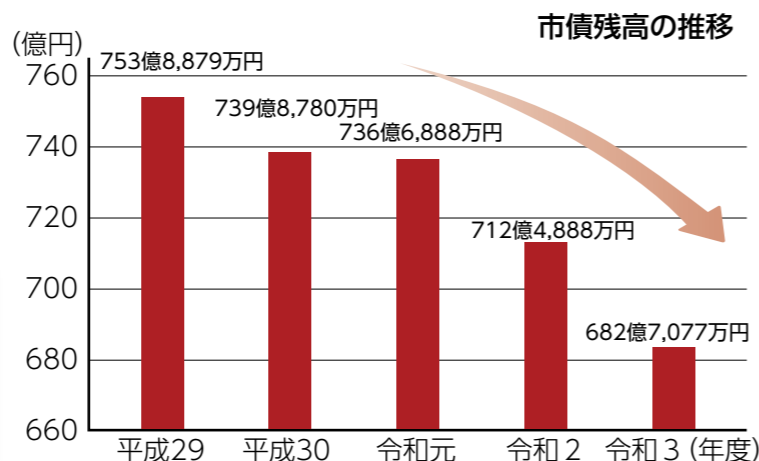
- 増 扶助費** 子育て世帯臨時特別給付金給付事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業などで、25億6,200万円増加
- 減 補助費等** 令和2年度に実施した特別定額給付金事業の終了などで104億6,100万円減少
- 減 人件費** 退職手当の減少などで、2億7,200万円減少
- 減 普通建設事業費** 津山城跡保存整備事業費や学校ICT環境整備事業費の減少などにより、5億1,000万円減少

- 扶助費** 135億9,874万円 (+25億6,278万円)
生活保護費、児童手当、医療費など
- 補助費等** 94億6,311万円 (-104億6,194万円)
各事業や団体への補助金、負担金など
- 人件費** 72億5,700万円 (-2億7,223万円)
職員や特別職の給与、議員・各種委員の報酬など
- 公債費** 58億9,447万円 (-1億1,843万円)
借り入れた市債の返済のためのお金
- 物件費** 57億8,217万円 (+5億140万円)
業務委託費や使用料など
- 普通建設事業費** 35億7,674万円 (-5億1,066万円)
道路や橋、学校、公園などの建設・整備のためのお金
- 線出金** 33億2,099万円 (-2,201万円)
特別会計に繰り出すためのお金

普通会計 市債

一時的なものを除いた借入金の中で、5~30年で返済します。主な市債は、合併特別事業債239億1,786万円、臨時財政対策債199億8,367万円などです。

市民1人当たり借金
約69万円
(令和3年度末の人口を基に計算)
※前年度比 -2万円

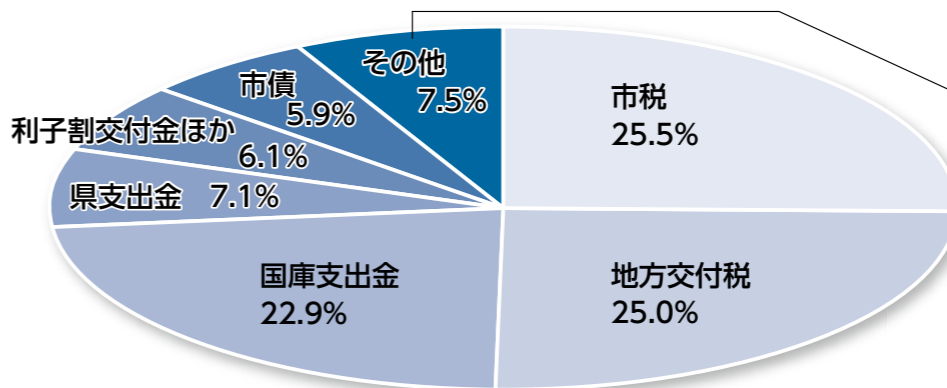


報告

図財政課 32-2020

一般会計 歳入

524億4,169万円

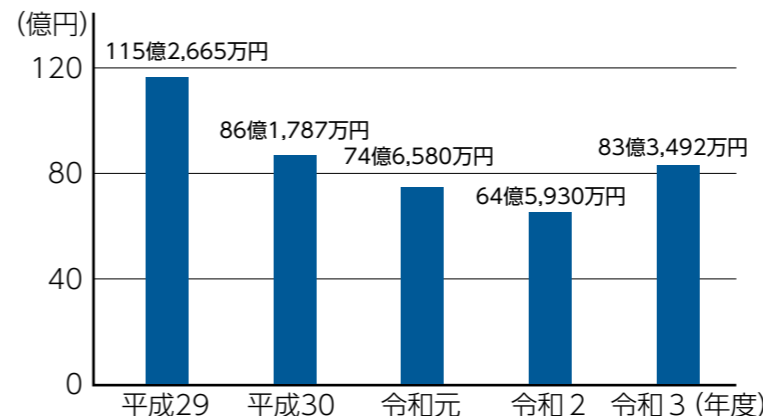


CHECK!

- 市税** 133億8,694万円 (+7,025万円)
固定資産税、市民税、軽自動車税など
- 地方交付税** 131億990万円 (+12億6,972万円)
全国の自治体と同じ水準で行政を進めることができるよう、財政運営の均衡を図るために国から交付されるお金
- 国庫支出金** 120億1,837万円 (-76億713万円)
国が認めた特定の事務事業を実施するために国から交付されるお金
- 県支出金** 37億965万円 (-5億1,130万円)
県が認めた特定の事務事業を実施するために県から交付されるお金
- 市債** 30億8,983万円 (-6億4,015万円)
国や金融機関などから借り入れるお金

- 増 市税** 法人市民税の増加などで、全体で7,000万円増加
- 増 地方交付税** 臨時財政対策債償還基金費の追加交付などで普通交付税が12億1,900万円増加、特別交付税が5,000万円増加
- 減 国庫支出金** 子育て世帯等臨時特別支援事業の補助金が増えた一方、令和2年度に実施した特別定額給付金事業補助金の終了などで、76億円の大幅減少
- 減 市債** 臨時財政対策債が増えた一方、減収補てん債を発行しなかったことなどで6億4,000万円減少

基金残高の推移



普通会計 基金

特定の事業に充てたり、財源不足を補ったりするために積み立てるものです。主な基金は、財政調整基金46億2,761万円、減債基金10億2,726万円などです。

市民1人当たり預金
約8万円
(令和3年度末の人口を基に計算)
※前年度比 +1万円